編集にあたって

昨年夏に、10年の節目として本記念誌制作にあたり実行委員会を立ち上げ、 今年2月に完成を、と今日まで「会員の皆さんに納得して頂ける物を制作し披露したい」という思いから、不安もありましたが数回の編集会合を経て、よう やく刊行の運びとなりました。

われわれ編集員は、項目ごとに各担当者を決め、ボランティア精神のもと作業を進めて参りましたが、大きなトラブルもなく、ここに完成したことは大きな喜びです。ただ、費用を最小限に抑えるため、手作りでの制作であるため、内容に関して多少ご意見はあるかもしれませんが、われわれの思いをご理解頂ければ幸いです。

次の10年を目指して、会にどんな未来が待ち受けているかはわかりませんが、これからも、形の無いものを形の有る物にしていけるよう、会員各位が力を合わせて、会を盛り上げて頂ければ幸いです。

最後になりましたが、本記念誌編集にあたりご祝辞を賜りました福岡県都市部の小路部長、九州大学の松井名誉教授、日本建築構造技術者協会九州支部の濱田顧問、新日鉄住金九州支店の高橋建材室室長、工業組合福岡県鉄構工業会の金子相談役はじめ会員の皆さまに心から御礼申し上げます。

平成26年2月吉日

編集委員 河野昭彦 中野盛行 和田 徹